

協議会だより

【 目指す子ども像 】

夢に向かって自ら学ぶ子

つながり（絆）を大切にする子

誇りを持ってふるさとを語れる子

（事務局）宇治田原町教育委員会

教育課 TEL(0774)88-5850

平成25年6月27日(木)

第1回「宇治田原町小中一貫教育推進協議会」を開催

本推進協議会では、宇治田原町として育てていきたい「子ども像」(上記)の実現を目指して、町立3小中学校が保護者や地域住民等町を挙げてのご支援を得る中で、連携と協働による研究と実践を行い、宇治田原町としての特色ある小中一貫教育を推進するために必要な事項を協議していきます。

町内3校の保護者、学校評議員及び学校支援ボランティアの方々からの各代表と各校の校長、そして教育委員会から、計13名の方に委員をお願いしています。

会長	谷村 稔	(宇治田原小学校学校評議員)
副会長	大嶋 良孝	(維孝館中学校校長)
委員	相原 高志	(田原小学校 PTA)
	岡田 紀子	(宇治田原小学校 PTA)
	谷口 郁男	(維孝館中学校 PTA)
	村上 保隆	(田原小学校学校評議員)
	奥村由紀子	(維孝館中学校学校評議員)
	田中 明代	(田原小学校「読み聞かせ隊」)
	阪本伊三雄	(宇治田原小学校学校支援ボランティアコーディネーター)
	光島 善正	(維孝館中学校「ふるさと塾」)
	辰本 静治	(田原小学校校長)
	増田 千秋	(宇治田原小学校校長)
	光嶋 隆	(教育委員会次長)

※ 敬称略にてご紹介、()内は所属等・



今回の会議で、宇治田原町の「小中一貫教育」は、次の内容を目指すことを確認

田原小学校、宇治田原小学校、維孝館中学校が「育てたい子ども像」の達成を共通目標として、義務教育9年間を見通した一貫性のある教育を協働して進め、

- ① 各学校の教職員の意識改革と指導力の向上
- ② 子どもたちに進級への見通しと安心感を持たせ「小中ギャップ」を適切なハードルとし、義務教育9年間でより充実した成長の期間にすること
- ③ 子どもたちの学力充実・向上と生活の安定

を図ります。

なお、本協議会は、あと4回の会議の中で、学校と保護者・地域、教育行政が一体となって検討して進めるべき下記の事項等について、協議をしていく予定です。

- 宇治田原町小中一貫教育校「〇〇学園」構想について
(学園の組織、校務運営体制、学園名、開校式等)
- 宇治田原町の小中一貫教育推進のためのアンケートについて
(保護者、地域住民、及び児童生徒、学校教職員)
- 地域連携等について
(学校教育への支援参画について)
(将来に向けて、学校運営協議会、コミュニティ・スクールについて検討)

< お知らせ >

昨年度、1年間の審議を経て2月にいただきました、宇治田原町小中連携・一貫教育のあり方検討会議の「審議のまとめ」を、インターネット上の本町教育委員会「学校教育・小中一貫教育」のホームページに載せておりますので、ご覧ください。また、本紙の裏面はその概要を示す「宇治田原町小中一貫教育全体構想概要」を掲載しています。

(教育委員会ホームページ)

<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/education/>

